

令和3年度 第7回浦川原区地域協議会 次第

と き 令和3年10月6日(水) 18時30分から

ところ 浦川原コミュニティプラザ 市民活動室4、5

1 開 会 (:)

○会議の成立確認(成立出席委員数6人) 出席委員数____人 欠席委員数____人

○会議録の内容確認者の指名 確認委員の氏名 五井野 利一委員

2 協 議

(1)「上越市浦川原運動広場(野球場・トレーニング棟)の廃止について」の諮問に対する答申について(資料1)

(2)「横住総合交流促進センターの廃止について」の諮問に対する答申について(資料2)

3 報 告

(1)会長報告

(2)委員報告

・中学生との意見交換会について

(3)市からの報告

・上越市過疎地域持続的発展計画(案)について(資料3)

・令和3年度地域活動支援事業の進捗状況について(資料4)

・「地域協議会に関する意識調査」結果に基づく取組の検討について(資料5)

4 その他

5 次回の会議日程

・令和3年度第8回地域協議会

日時：令和3年 月 日 () 時 分から

会場：_____

・浦川原区地域協議会委員研修会

日時：令和3年11月22日(月)18時00分から

会場：浦川原地区公民館 3階 講堂 _____

6 閉 会 (:)

(案)

令和 3 年 1 0 月 日

(宛先) 上越市長

浦川原区地域協議会

会長 藤 田 宏 裕

上越市浦川原運動広場（野球場・トレーニング棟）の廃止について（答申）

令和 3 年 8 月 1 8 日付け上教ス第 4 3 0 1 号で諮問のあった、諮問第 7 2 号：上越市浦川原運動広場（野球場・トレーニング棟）の廃止について、地域住民の生活に支障はないものと認めます。

(案)

令和 3 年 1 0 月 日

(宛先) 上越市長

浦川原区地域協議会

会長 藤 田 宏 裕

横住総合交流促進センターの廃止について (答申)

令和 3 年 8 月 2 6 日付け上農振第 2 9 8 2 3 号で諮問のあった、諮問第 7 3 号：横住総合交流促進センターの廃止について、地域住民の生活に支障はないものと認めます。

令和3年度「中学生との意見交換会」現地見学の実施について

1. 日 時

令和3年10月27日（水）9:45～15:30

※午前：9:45～12:30（一旦解散）

※午後：13:40～15:30

2. 参加者

浦川原中学校1年生23名、浦川原区地域協議会委員

3. 内 容

区内各所の見学を通じて、自分たちのふるさと浦川原の歴史・文化を再発見する。

4. 訪問先等

（下保倉）日光寺、山田あき（歌碑）

（末 広）飯室神楽

（月 影）木造聖観音像、谷集会所、月影雅楽

（中保倉）六角堂

5. 集合場所

浦川原中学校 校舎前駐車場

6. 移動手段

市マイクロバス2台使用（生徒と地域協議会委員がそれぞれ乗車）

7. 日 程

現在、訪問先と日程調整中。

※後日出欠確認を含め、通知文書を発送する。

8. 今後の予定

本見学で学んだことを踏まえ、マップを作成。そのマップを基に、活動を通じて考えたことや感じたことなどを、地域協議会委員と意見交換（ワークショップ）を行う。

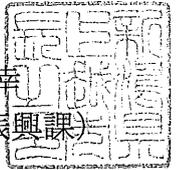
浦川原区地域協議会 中学生との意見交換会実行委員による「浦川原いいとこ探し」訪問等候補先

地区	訪問候補先 (町内会名)	説明
下保倉	日光寺 (杉坪)	○浦川原区で最も古い真言宗のお寺で、702年僧行基によって開山、空海が日光寺と名づけたとの伝承がある。 ○このお寺の薬師如来は、眼病を治すご利益があるとされ、厚い信仰を集めてきた。 ○日光寺は、702年(大宝2年)の春、僧行基(ぎょうき)がこの地を訪れた時、お寺の手洗い付近の木の下に宿っていると、林の中から不思議な煙が出ているのを見て掘ったところ、約6cmの薬師如来の像が現れたので、お堂を建てて安置したと言いつたられている。 ○807年(大同2年)に、僧空海(弘報大師)がこの地を訪れ、新たに寺を建てて日光寺と名づけ、また山を「杉壺」と呼んだと言われている。
	山田あき (菱田)	○山田あき(1900~1996)…本名:坪野ついで 下保倉村大字菱田生まれ ○現代歌人協会の女性初の名誉会員で、多くの優れた歌集を発表する。 ○歌集:1951年「紺」、1968年「飛泉」、1973年「流花泉」、1977年「山河無限」など。 ○菱田に歌碑が建立されている。
未広	飯室神楽 (飯室)	○飯室集落の石動神社の春・秋まつりに奉納される里神楽の一種で、長い間伝えられてきた。 ○明治10年頃一時途絶え、明治19年に復興した。
	山本ぶどう園 (山本)	○標高150mほどの小高い丘「山本山」に約20戸の農家がそれぞれぶどう栽培と直売を行っており、全体で約7ヘクタールのぶどう畑の総称が山本ぶどう園。 ○園内からの眺望も素晴らしく、高田平野を望みながら、デラウェアやキャンベル、種無し巨峰、シャインマスカットなど、様々なぶどうを味わえる。
月影	谷集会所 (谷)	旧月影小学校の分校 明治22年…谷分教場設置開校 明治41年…谷分教場改築落成 大正13年…谷分教場廃止、11から谷雪中派出場を置く 昭和36年…谷冬季分校新築 昭和43年…谷冬季分校児童水呑場新設
	月影雅楽 (谷)	○推定明治初期に完成。上越市随念寺の住職の教えを受け、谷集落の人々によって広められた。 ○全国的にも同系統の雅楽は少なく、非常に珍しい芸能。 ○昭和25年に指導者を失い自然消滅したが、復興と衰退を繰り返し、昭和62年月影小学校で月影こども雅楽として継承。 ○平成13年の小学校閉校に伴い、月影雅楽保存会が地域ぐるみで結成された。
	もくぞうしょうかんのんぞう 木造聖観音像 (横住)	○木造でカツラ材の一木造。伝承によれば、昔高谷川の上流から流れてきたものを、村人が拾い上げて観音堂を建てて祀ったことから、不思議に水の事故が無いことから、保存意識が高まり永く保存し後世に伝えるため、平成29年に保存会が設立された。
中保倉	六角堂 (小麦平)	旧中保倉小学校の冬季分校 昭和36年…小麦平一帯に地すべり起こり、冬季分校舎移転新築の議 昭和37年…正六角形の小麦平冬季分校落成 昭和40年…分校の児童が13人となる 昭和56年…分校廃校
	虫川大スギ (虫川)	○国指定天然記念物で、全国でも有数の巨木。 ○地域の総鎮守白山神社の御神木として、地域の人々が昔から大切にしてきたもの。 ○樹齢1,000年以上、幹周10.7m、樹高約30m

上自第 33305 号の 2
令和 3 年 9 月 24 日

浦川原区地域協議会
会 長 藤 田 宏 禎 様

上越市長 村 山 秀 幸
(自治・市民環境部 自治・地域振興課)



上越市過疎地域持続的発展計画（案）について（通知）

令和 3 年 9 月 8 日付けで答申のあった諮問第 71 号上越市過疎地域持続的発展計画（案）について、下記のとおりとしますので、お知らせします。

記

過疎地域持続的発展計画（案）について計画策定手続きを進めることとします。

今後、パブリックコメントを経て、令和 3 年上越市議会 12 月定例会に議案を提出する予定です。

各区地域協議会からの附帯意見に対する回答及び基本目標の表現の変更について

1 附帯意見に対する回答

番号	区名	附帯意見	回答
1	安塚区	・前期計画（上越市過疎地域自立促進計画）の総括を提示するよう求めます。	・過疎地域自立促進計画に搭載した事業の着手率は約80%で、着手した事業の実績額は約308億円、そのうち過疎債発行額は約41億円となっており、過疎地域の道路整備、基盤整備、除雪機械の整備、小中学校の改修や観光施設の管理運営、診療所の開設、スクールバス等の運行など計画に登載した各種政策分野におけるハード事業及びソフト事業の実施により、過疎地域における市民生活の維持、向上に寄与したものと捉えております。
2		・区によりそれぞれ抱えている事情が異なるため、区ごとの計画を策定するよう求めます。	・本計画は、過疎地域全体の発展に向けた計画であり、第6次総合計画等と整合を図り案を作成していることから、現時点では、総合計画など他の計画と切り離して地区別計画を策定する予定はありません。 なお、地域協議会で検討いただいた案件を具体化、予算化する場合は、所要の手続きや調整を経ることで本計画に反映することが可能であることから、貴地域協議会におかれましても、自主的審議等により安塚区の持続的発展に向けた検討をお願いいたします。
3		・計画変更を行う場合は、地域協議会や地域住民等に対し、事前に変更の内容を説明するよう求めます。	・計画変更については、今後国が示す手続きに基づき行うとともに、必要に応じて地域協議会や地域住民等にお示しいたします。
4	牧区	・過疎地域が今まさに危機的な現状であることを踏まえ、今後、事業を推進するにあたっては、住民の問題提起や課題解決の提案等を確実に受けとめ、取り組まれるよう求めます。	・市では、本計画策定後も日常的に地域の声を把握しながら、地域の皆さんと共に過疎地域の持続的発展に向け取組を進めていきます。地域協議会におかれましても、自主的審議等により、牧区の持続的発展に向けた事業の検討をお願いいたします。
5	吉川区	・吉川区に関わる本計画の具体化時、及び第7次総合計画策定時には、当地域協議会と十分協議をすること。	・市では、本計画策定後も日常的に地域の声を把握しながら、地域の皆さんと共に過疎地域の持続的発展に向けた事業の検討を進めていきます。地域協議会におかれましても、自主的審議等により、吉川区の持続的発展に向けた事業の検討をお願いいたします。第7次総合計画の策定においては、市民の声アンケートの実施等により広く市民の声を反映するほか、地域自治区に関する重要な内容については、地域協議会と協議を行ってまいります。
6		・諮問に際しては、地域住民との意見交換や意向確認、及び地域協議会での審議時間が必要であり、諮問から答申までには、十分なる時間をとるよう配慮すること。	・本計画案については、国の説明会后、5月から策定作業を進め、6月中旬に示された新潟県過疎地域持続的発展方針（案）との整合を図りながら、概ね2か月余りで整理しました。これは、地域協議会の審議時間を1か月以上確保するとともに、その後のパブリックコメントの実施、上越市議会12月定例会への上程等に必要期間を踏まえ、スケジュールを設けたものであります。今後も、地域協議会の諮問に当たっては、時間の確保に留意しながら進めて参ります。
7	中郷区	・策定後の事業の進め方については、地域の課題に向き合い、行政と地域が協働のもと、より良い上越市を作り上げることを願います。	・市では、本計画策定後も日常的に地域の声を把握しながら、地域の皆さんと共に過疎地域の持続的発展に向け取組を進めていきます。地域協議会におかれましても、自主的審議等により、中郷区の持続的発展に向けた事業の検討をお願いいたします。
8		・中郷区地域協議会でもこの本計画の策定に合わせて今後の自主的審議事項において課題抽出に向けた議論を行い、視点を合わせていきたいと考えますので、よろしく願います。	

2 基本目標の表現の変更について

計画（案）19ページ「（5）地域の持続的発展のための基本目標」につきまして、推計値である36,489人より低い目標にするのではないかと誤解を招くことが考えられるため、目標値は推計値の十人以下を四捨五入し「3万6千500人以上」と表現を改めることとしました。

令和3年度 地域活動支援事業の進捗状況について

(令和3年9月24日現在)

No.	事業名(団体名)	事業概要	進捗状況
1	防犯カメラを活用した防犯活動推進事業 (有島自治会)	<p>安心・安全なまちづくりの実現のため、いたずら等への抑止効果が期待される防犯カメラを設置し、自治会が設立した「有島防犯パトロール隊」の活動の強化を図るもの。</p> <p>■防犯カメラ設置工事(3か所)</p> <p>○事業費 1,419,000円 ○補助金額 1,419,000円 ○完了予定日 令和3年11月30日</p>	<p>実施中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月29日 パトロール実施(異常なし) ・7月25日 パトロール実施(異常なし) ・8月 防犯カメラ3台設置 ・8月29日 パトロール実施(異常なし) <p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月26日 パトロール実施 ・10～11月 パトロール実施(計2回)
2	地域防犯事業 (顕聖寺見廻り隊)	<p>地域の安全安心を図るために、「顕聖寺見廻り隊」による見回り活動や町内の団体等に対する啓発活動を行う。</p> <p>■反射腕章、ベスト、ワイヤレスアンプ等購入</p> <p>○事業費 410,000円 ○補助金額 390,000円 ○完了予定日 令和4年3月31日</p>	<p>実施中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～9月 見回り活動実施 (毎月第2、第4水曜日=計12回) (異常なし) ・9月 反射腕章等見回り用物品、ワイヤレスアンプ購入 <p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月～令和4年3月 見回り活動実施 (毎月第2、第4水曜日=計12回) ・12月 老人会、子供会の集会で防犯の啓発活動実施
3	浦川原中学校吹奏楽部支援事業 (浦川原中学校同窓会)	<p>子どもたちの健全な成長の機会とその育みの場を充実させるため、浦川原中学校吹奏楽部の活動に必要な楽器を整備するとともに、地域における賑わい創出のため、うらがわらまつり等の地域行事で演奏活動を行う。</p> <p>■楽器購入(バスクラリネット、バリトンサクソ、ユーフォニアム、シンバル、ヴィブラフォン 計5台)</p> <p>○事業費 2,153,690円 ○補助金額 2,098,000円 ○完了予定日 令和4年3月31日</p>	<p>実施中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月 楽器購入 ・6月3日 吹奏楽部へ貸与(貸与式) ・7月18日 地区吹奏楽コンクール<銀賞> <p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月23日 浦川原中学校音楽発表会 ・12月11日 新潟県アンサンブルコンテスト出場 ・令和4年3月 楽器メンテナンス

No.	事業名（団体名）	事業概要	進捗状況	
4	うらがわら雪あかりフェスタ （うらがわら雪あかりフェスタ 実行委員会）	うらがわら雪あかりフェスタの開催を通じて区内の交流と区外からの誘客を進め、雪と親しみながら地域活力の向上を目指す。 ■開催日 令和4年2月（日時未定） ■会場 浦川原区一円 ○事業費 130,000円 ○補助金額 130,000円 ○完了予定日 令和4年3月15日	着手予定 （11月）	【今後の予定】 ・11月 実行委員会 ・令和4年1月～2月 おでかけマップ印刷、 全戸配布 看板・のぼり旗設置 ・令和4年2月 うらがわら雪あかりフェスタ開催
5	第12回浦川原和太鼓祭 （NPO法人保倉川太鼓）	日本古来の和太鼓文化の伝承・継承に寄与するとともに、地域（住民）の元気創出につなげるため、「浦川原和太鼓祭」を開催する。 ■開催日 10月9日（土）午後2時～ ■会場 浦川原体育館 ○事業費 816,293円 ○補助金額 660,000円 ○完了予定日 令和3年10月31日	実施中	・7月 ポスター印刷 ・8月 市内各所ポスター掲示依頼（200枚） ・9月 チラシ印刷、プログラム作製 ・9月20日 浦川原体育館西側駐車場草刈り 【今後の予定】 ・9月30日 FM-J番組出演、開催告知 ・10月3日 チラシ新聞折込み（22,000枚） ・10月9日 第12回浦川原和太鼓祭開催
6	防災士会だより発行事業 （上越市防災士会浦川原支部）	区内の全町内会に防災士会だよりを配布することで、防災力の向上と防災意識の高揚を図る。 ■「防災士会便り」の発行（年4回） ○事業費 118,800円 ○補助金額 77,000円 ○完了予定日 令和4年3月15日	実施中	・6月1日 防災士会便り Vol.10 発行、全戸配布 ・9月1日 防災士会便り Vol.11 発行、全戸配布 【今後の予定】 ・11月、令和4年3月 防災士会便り発行、全戸配布
7	UMA ファミリーコンサート事業 （浦川原音楽協会 UMA）	過疎化が進むコミュニティの中で、より多くの人々が音楽に親しみ、音楽を通じた、人との出会いや交流を深めるため、「ファミリーコンサート」を開催する。 ■開催日 11月28日（日） ■会場 浦川原コミュニティプラザ 市民ホール ○事業費 229,726円 ○補助金額 210,000円 ○完了予定日 令和3年11月30日	実施中	・9月 ネット配信機器購入 【今後の予定】 ・10月 ネット配信試行 ・10月 チラシ、ポスター印刷 ・10月 ポスター掲示（20枚） ・10月下旬 チラシ新聞折込み（2,170枚） ・11月28日 ファミリーコンサート開催

No.	事業名（団体名）	事業概要	進捗状況
8	イベント・会議等に係る地域活性化事業 (NPO 法人夢あふれるまち浦川原)	<p>会議や地域住民が参加する講演会やイベントで活用するプロジェクターとスクリーンを整備し、より効果的な会議運営を行うとともに、小・中学校及び地域活動団体への貸出支援を行い、地域の活性化に寄与する。</p> <p>■プロジェクター、スクリーン購入</p> <p>○事業費 154,000 円 ○補助金額 154,000 円 ○完了予定日 令和4年3月31日</p>	<p>実施中</p> <p>・6月 プロジェクター、スクリーン購入 【今後の予定】 ・広報誌「夢だより」を通じて貸出支援の周知 ・随時 機器の貸出</p>
9	「和山・観音堂」トレッキングコース活性化事業 (NPO 法人夢あふれるまち浦川原)	<p>「和山・観音堂」トレッキングコースの利用普及のため、出発拠点の熊沢集会所に案内看板を設置し、「和山・観音堂」トレッキングまつりを開催し、参加者と地元住民との交流を図る。</p> <p>■案内看板設置</p> <p>○事業費 189,640 円 ○補助金額 180,000 円 ○完了予定日 令和3年12月31日</p>	<p>実施中</p> <p>・6月18日 トレッキングコース整備 ・7月 案内看板作成、設置 ・7月31日 トレッキングイベント開催（参加者13人） 【今後の予定】 ・随時 トレッキングコースの案内人派遣（10月…2団体予約済） ・11月6日 トレッキングイベント開催</p>
10	宿泊交流施設月影の郷「PRパンフレット作成」事業 (月影の郷運営委員会)	<p>大学院生との共同制作として、月影地区の拠点である月影の郷と地域住民が田舎体験の受入れを協働して取り組む様子をPRするパンフレットを作成し、浦川原区の魅力を発信する。</p> <p>■PRパンフレット印刷</p> <p>○事業費 102,500 円 ○補助金額 82,000 円 ○完了予定日 令和4年3月31日</p>	<p>着手予定 (10月)</p> <p>【今後の予定】 ・10～11月 月影プロジェクト大学院生との協議、編集 ・11月 PRパンフレット印刷（500部） ・12月 月影地区町内会全戸配布</p>

「地域協議会に関する意識調査」結果に基づく取組の検討について

■ 地域協議会において取組の検討をお願いしたいこと

ア 意見交換について

主な回答	各地域協議会における今後の取組（案）	浦川原区地域協議会での検討結果
<ul style="list-style-type: none"> 協議会が地域課題の解消に向けて取り組むためには、地域の団体等との意見交換や情報共有が必要 課題に気付き、自分たちで解決していかなければならないという思いを住民と協議会委員の両方が共有しながら議論を進めることが必要 日頃から協議会と諸団体の間の風通しをよくしておくことが必要 	<ul style="list-style-type: none"> 地域課題の把握・解消に向けた、住民組織、福祉・スポーツ団体、町内会、地域住民、他の地域協議会等との話合いの一層の活性化 	

イ 会議運営について

主な回答	各地域協議会における今後の取組（案）	浦川原区地域協議会での検討結果
<ul style="list-style-type: none"> 会議の開催日時が不定期で、予定が立てにくかった。 月 1 回の会議だけでは取り組むテーマの解消ができない。 毎回 1 時間程度の協議時間が設定されているが、議論の内容を深めるゆとりがなく時間切れになる。 学習会や先進的地域への研修視察を重視すること。 	<ul style="list-style-type: none"> 委員が会議に参加しやすくなるような、開催日時や回数の柔軟な設定 	
	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて日を改めて協議を行うなど、議論が深まるような運用 	
	<ul style="list-style-type: none"> 自主的審議事項等の議論がより一層深まるよう、議論に必要な情報を得るための視察や研修の積極的な実施 	

(つづき) イ 会議運営について

主な回答	各地域協議会における今後の取組（案）	浦川原区地域協議会での検討結果
<ul style="list-style-type: none"> 委員の責務として、全ての議題に対して各委員から必ず発言していただくような会議運営にしてほしい。 協議会に参加してもなかなか発言できなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 会議の進行を担う会長が全ての委員へ発言を求めるなど、多くの委員に発言の機会を設けるような配慮 	
	<ul style="list-style-type: none"> 分科会やグループワーク等、小規模な話合いの場を適宜設けるなど、委員が発言しやすい雰囲気づくり 	

ウ 情報発信について

主な回答	各地域協議会における今後の取組（案）	浦川原区地域協議会での検討結果
<ul style="list-style-type: none"> 地域住民等から協議会の活動に関心を持ってもらうために「地域協議会だより」を工夫し委員の声などを載せ、より親しみのある内容にしていく。 各地域の取り組み等を定期的に「地域協議会だより」として回覧板でも良いので多数発行し、活動内容を理解してもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 協議会の活動に市民から関心を寄せていただけるように、地域協議会だよりに委員の声や自主的審議の進捗状況等を掲載するなどの工夫 	